



# 碧南ロータリークラブ週報

第2452回例会 平成21年4月8日(水)

- 会長 平岩統一郎 ● 幹事 長田 豊治 ● 会場監督 (SAA) 木村 徳雄 2008-2009年度 国際ロータリーのテーマ
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90  
TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100  
ホームページ: [http:// www.hekinan-rc.jp/](http://www.hekinan-rc.jp/)  
E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)
- 会報委員 長田和徳・岡本明弘・角谷 修・黒田泰弘



## ● 齊 唱

ロータリーソング「我らの生業」

## ● 本日のメニュー

和風弁当 大正館



## 会 長 挨拶

本日は、碧南 RCが50年前にRI会長が碧南RCを承認するために、認証状にサインをしました日の当り日です。後ほど、山中寛三チャーターメンバーより卓話がございますのでよろしく願いいたします。

今は、4月ということで行楽地、名所、旧跡地などで桜が満開でございます。桜は非常に春を感じさせ季節感を漂う花でございます。桜見物をしていきますと、その色がピンクであり、サクラ色のために心が浮き浮きとしてきます。日本人が日本の四季を感じ、日本の景色とぴったりと合う木でないかと思えます。昨日あたりから、すでに桜が散り始め、桜吹雪のように散っていく中で見るのも、歩くのも、その名残惜しさや情緒を感じ、短い命を感じさせる、日本独特の春の木ではないかと思えます。私も今年は、名古屋城の桜を2回程見にいきましたが、満開の時と、昨日は、散り始めていました。正門からお堀の辺りが綺麗に咲いていました。

先週は各行楽地の桜見物で込み合っていたことと、北朝鮮のロケットミサイルの発射実験が行われたことです。関係国が国連決議に違反するから、自重しなさいと伝えても、何食わぬ顔でそれを断行するという態度にあきればかりでございますが、日本の対応仕方に今の日本の様子が伺えます。明らかにミサイル実験なのに、ロケットも言わず、テレビでは飛翔体が打ち上げられたと発表され、飛翔体というのは？

また、防衛省も高価なレーダー装置も真価を発揮しなければならない時に間違え。また、その伝達にも間違えたというお粗末な結果になりました。各都道府県庁の担当者は臨時出勤して、国からの伝達を待っていましたが、誤探知誤報であり、滑稽の何物でもないように映りました。先取防衛でありありますので、日本上空を通過した場合には撃ち落とす事さえ出来ず。テレビ放送では、落下物を発見した場合は、危険がありますので、警察や消防にご連絡をして下さいと、何か落し物の様な報道の仕方にもおかしく思えました。大事な時の為に色々訓練をしてきたと思いますが、やはり日頃からきちんとして行わないといけないと思えます。どんな時にも慌てず、動ぜず、そういう心構えがあればうまくいくと思えます。

先週は、桜見物とミサイル騒動ということで、日本の両面を見たようでありました。

## 幹事報告

- ・他クラブの例会変更等は別紙幹事報告の通りです。
- ・碧南RCのホームページの更新をいたしました。
- ・春の50周年記念家族会のご案内
- ・碧南市より3月28日に臨海プールの跡地の公園竣工式の際、緑化に対してのお礼の感謝状が届いています。



長田豊治幹事

## 委員会報告

### 〈出席奨励委員会〉

総会員数78名(内出席免除者14名の内出席者10名)出席者57名	
出席対象者 57/73名	出席率 78.08%
欠席者21名(病欠者1名)	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

### 〈ニコボックス委員会〉

- 山中 寛三君 下手な卓話を聞いて下さって有難うございました。
- 加藤 良邦君 平成21年春季大祭お陰様にて晴天に恵まれ無事に終える事が出来ました。有難うございました。
- 平岩統一郎君 孫と花見に行きました。
- 小笠原良治君 3月31日、退院してきました。皆様の励ましに対し、心よりお礼感謝申し上げます。二足歩行は人間として当たり前的事でも大変な行動動作なんですね！勝手に言いますが、もう少しリハビリに専念させていただきます。取り急ぎお礼と感謝、そして報告をさせていただきます。
- 角谷 信二君 3月29日(日)平成21年度碧南市消防団消防予備隊入退式にて市長より団長任命を受けました。大役に身が引き締まります。また、娘が高校に進学しました。
- 西脇 博正君 3月29日(日)多くの方々に出席して頂き、「愛知県中央信用組合新本店竣工祝賀会」を開催することが出来ました。また4月13日(月)には、新本店のランドオープンの予定です。

### 〈親睦活動委員会〉

#### 会員誕生日

5日 大塚 智君 25日 石川 春久君 28日 樺山 善久君

#### 奥様誕生日

2日 平岩統一郎君の奥様 和恵様 4日 杉浦 健次君の奥様 紀子様  
5日 新美 真司君の奥様 琢美様 6日 池田 弘孝君の奥様 雅子様  
7日 新美 孝君の奥様 信子様 8日 藤関 孝典君の奥様 千智様  
19日 杉浦 求君の奥様 静子様 21日 長田 銑司君の奥様 美代子様  
24日 倉内 裕君の奥様 月子様 25日 長田 豊治君の奥様 妙子様

#### 結婚記念日

8日 矢埜 隆君・トシミ様 38年 10日 杉浦 健次君・紀子様 45年  
11日 棚田 道和君・美津子様 33年 15日 鈴木 輝彦君・智子様 30年  
16日 石川 春久君・美鈴様 39年 17日 倉内 裕君・月子様 36年  
20日 岡本 明弘君・早百合様 27年 23日 石川 唯司君・紀代子様 43年  
25日 阿部 信行君・さつき様 28年 29日 池田 弘孝君・雅子様 48年

#### 「春の50周年記念家族会」のご案内

集合は、平成21年4月12日(日)、7時30分までに碧南商工会議所にご集合をお願いいたします。尚、現地へ直接お見えの方は、10時30分頃までをお願いいたします。

## 卓 話

### 「碧南ロータリークラブ誕生の頃」 会員 山中 寛三君 碧南RCの誕生について

国際RCに碧南RCが正式に承認された日が今日（4月8日）であります。

碧南RCは昭和34年に刈谷RCの創立5周年記念行事として、第2760地区（愛知県）で16番目に創立されました。現在、第2760地区にはRCは81クラブあります。

碧南RCの誕生までは此の度発行された碧南ロータリークラブの50周年記念誌に初代会長の平岩慶一氏と初代幹事の石川隆夫氏が詳しく書いておられるので、その方をご覧ください。私は書物に書いてない話をしてみたいと思いますが50年前のことですので、記憶の曖昧なことが多く不正確があるので、初めからお断りしておきます。

昭和34年創立時会員（チャーターメンバー）24名で発足した。現在生存している者は5名であるが、会員である者は私1名のみです。

昭和34年（1959年）1月21日第1回練習例会を旧商工会議所で開催。碧南RCの仮クラブが設立。3月3日まで毎週7回の例会を開催。旧商工会議所は大浜役場の建物の2階の議場で薄暗く薄汚れた会場でありました。

2月14日第1回目のフォーラムを開催、フォーラムリーダーを刈谷RCの林虎雄氏と太田一造氏にお願いし、定款細則について討議をしました。当時は日本文の文献がなく、会員は何も知らずリーダーの話聞くだけであった。

3月5日創立総会開催、四日市RC九鬼紋七360ガバナー、林虎雄氏出席。

3月25日第2回フォーラム開催。刈谷RC太田氏をフォーラムリーダーにお願いして、会務、ロータリー活動を討議した。

4月8日国際RCに碧南RCが正式に承認された旨がガバナーより通知がありました。

4月22日第1回正式な例会を開催した。

6月17日第1回目のガバナー公式訪問を受ける。第360地区九鬼紋七氏に臨席を賜り、例会後、クラブアッセンブリーを開催。当日九鬼ガバナーは「吉文」に宿泊して会員一同夕食を共にした。

9月27日チャーター伝達式は伊勢湾台風で第360地区山岸勇次郎G（浜松RC）林特別代表に参列して貰い認証状の伝達式のみ挙行了した。

碧南RCは誕生後1～3年の間に、近藤、森田PG等にリーダーをお願いして、フォーラムを名古屋で開催いたしました。

碧南RCが誕生した当時のクラブアッセンブリーでガバナーがよく質問された問題は。

1 入会手続きの14段階→現在は5段階

2 職業分類（赤表紙）（大、小分類）

3 バー・キャピタ・デュー（人頭分担金）→（碧南RC誕生の頃は半期3ドル）

2007～08年は23ドル50セント。2008～09年は24ドル。

2009～10年は24ドル50セント。2010～11年以降は25ドル。

4 クラブ・アッセンブリーの開催回数 →ガバナーの公式訪問後、地区協議会、地区大会直後等年数回。

5 ロータリーの60%主義

6 RCの入会は質か量か

7 老・壮・青会員の融和

8 ウィークリーかマンスリーか



9 例会変更した時、メーキャップは従来の例会日か変更した例会日が基準になるか  
10 理事および役員（定款第9条）－Directors（理事）Officers（役員）と訳している。理事は管理者で、役員は実務の立場である。

11 テリトリー（Territory）について

12 総会で会計報告があるか

碧南RCが発足した当時困ったこと

1 半期報告など報告は全部英文であった

2 日本語の文献が無く、またその入手方法が判らず困った。

3 昭和39年（1963年）「ロータリー問答」PG宮脇富氏が回答者で、この本が出てからRCが良く判るようになった。

### 碧南RC以外の歴史（敬称略）

明治38年(1905):RCの誕生

大正9年(1920):東京RCの誕生 会長:米山梅吉 会員:24名

大正11年(1922):大阪RCの誕生 会長:福島喜三次 会員:24名

大正12年(1923):決議23-34社会奉仕の理想RCは基本的に人生の哲学である。

大正12年(1923):関東大震災に対し世界503クラブより義捐金8万9千ドルと救援物資が送られてくる。

大正13年(1924):名古屋RC誕生 会長:伊藤次郎左衛門 会員:21名

大正13年(1924):京都RC誕生 会長:竹上藤次郎 会員:18名

昭和2年(1927):クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕の4部門が定められた。

昭和4年(1929):ニューヨークの第1次大戦後最大のパニック。日本では昭和5年は浜口雄幸首狙撃される。昭和2年横浜RC以後5年間新しいクラブは生まれなかった。RIでもクラブ数、会員数は共に減少したのは、この時期と第2次大戦中(1940~42)だけである。

昭和14~24年:日本のRCはRIから脱退した。

昭和24年(1949):日本RCの国際RCへの復帰は終戦後条件つきで復帰した。

昭和26年(1951):東日本38クラブを第60地区に、西日本の28クラブを第61地区にする。

昭和27年(1952):米山奨学委員会の構想

昭和27年(1952):「手に手をつないで」東京RCの矢野一郎作詞作曲。

昭和27年(1952):「ロータリーの友」発行決定RIの公式の雑誌ではない。

昭和29年(1954):刈谷RC誕生。スポンサーCは名古屋。会長石田退三。会員:24名

昭和30年(1955):2月「手続要覧」の日本語版発行。

昭和32年(1957):米山記念奨学委員会結成される。

昭和36年(1961):インターアクト発足。

昭和42年(1966):地区に分区代理出来る。(平成16年ガバナー補佐に改称)

昭和39年(1964):ボイスカウト第1団発隊(隊長服部)

昭和43年(1968):ローターアクト発足。

昭和60年(1985):ポリオプラス開始。RC10周年の2005年までに世界のポリオを撲滅する誓約を発表。

次回例会案内	平成21年4月29日（水）休	会
次々回例会案内	平成21年5月6日（水）休	会
次々回例会案内	平成21年5月13日（水）	
	クラブフォーラム「地区協議会報告」	